

福島第一原子力発電所の20km以遠のモニタリング結果について

平成23年3月31日 13時00分現在
文 部 科 学 省

○文部科学省が集計した結果

- * 1 GM(ガイガー=ミューラー計測管)における値
- * 2 電離箱における値
- * 3 NaI(ヨウ化ナトリウム)シンチレータにおける値
- * 4 測定時間内における測定値の変動範囲

場所(福島第1発電所からの距離)	測定日時	数値(マイクロシーベルト/時) (記載のない限り屋外)	天候	実施者
測定エリア【1】 (約60Km北西)	3月31日9時07分	1.8 ^{*2}	降雨無し	文部科学省
測定エリア【2】 (約55Km北西)	3月31日10時20分	4.1 ^{*2}	降雨無し	日本原子力研究開発機構
測定エリア【3】 (約45Km北西)	3月31日11時19分	4.8 ^{*2}	降雨無し	日本原子力研究開発機構
測定エリア【32】 (約30Km北西)	3月31日11時00分	38.0 ^{*2}	降雨無し	日本原子力研究開発機構
測定エリア【33】 (約30Km北西)	3月31日11時20分	21.5 ^{*2}	降雨有り	日本原子力研究開発機構
測定エリア【36】 (約40Km北西)	3月31日10時15分	5.3 ^{*2}	降雨無し	日本原子力研究開発機構
測定エリア【85】 (約60km北西)	3月31日6時00分	0.7 ^{*2}	降雨有り	防衛省
測定エリア【86】 (約55km西)	3月31日6時00分	1.4 ^{*2}	降雨無し	防衛省
測定エリア【87】 (約30km西南西)	3月31日6時00分	1.3 ^{*2}	降雪有り	防衛省

福島第一原子力発電所周辺のモニタリング結果



測定日時
 3月31日
 6時00分～12時00分

●測定箇所

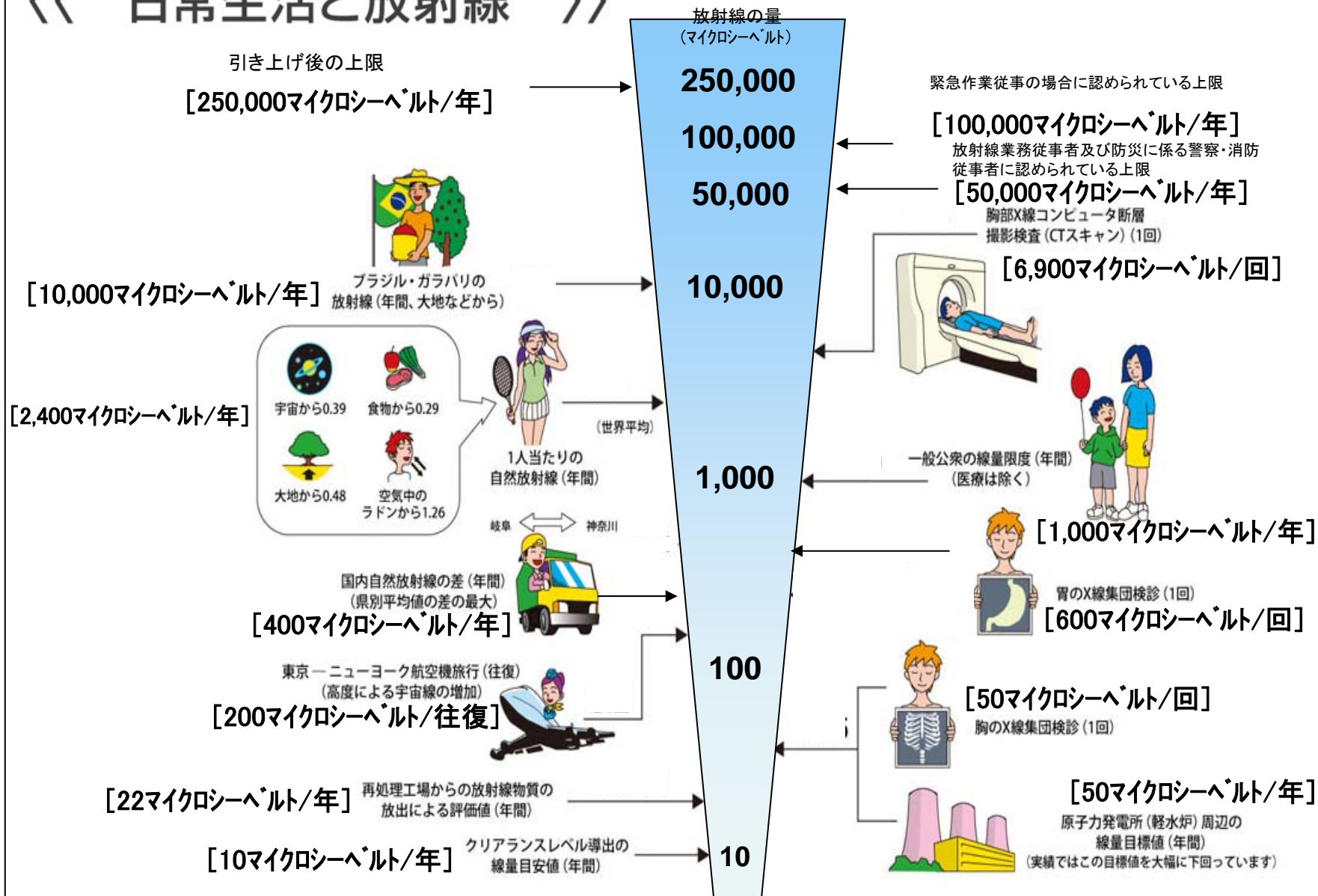
単位:マイクロシーベルト毎時

屋内退避及び避難等に関する指標

予測線量 (単位: μSv)		防護対策の内容
外部被ばくによる実効線量	内部被ばくによる等価線量 <ul style="list-style-type: none"> ・ 放射性ヨウ素による小児甲状腺の等価線量 ・ ウランによる骨表面又は肺の等価線量 ・ プルトニウムによる骨表面又は肺の等価線量 	
10,000～ 50,000	100,000～ 500,000	住民は、自宅等の屋内へ退避すること。その際、窓等を閉め気密性に配慮すること。 ただし、施設から直接放出される中性子線又はガンマ線の放出に対しては、指示があれば、コンクリート建家に退避するか、又は避難すること。
50,000 以上	500,000 以上	住民は、指示に従いコンクリート建家の屋内に退避するか、又は避難すること。

「原子力施設等の防災対策について」(昭和 55 年 6 月 30 日原子力安全委員会決定 (最終改訂 平成 22 年 8 月 24 日)) より

《 日常生活と放射線 》



※ Sv【シーベルト】=放射線の種類による生物効果の定数(※) × Gy【グレイ】 ※ X線、γ線では 1